

第二八二回松山市観光俳句ポスト

第282回開函

「虎杖」主宰 相原 左義長 選

特選三句

凍て雲に並べとばかり松山城

山口県山口市 今井 早苗

寒雀来てゐる庚申庵の朝

岡山県岡山市 高木 幸子

しぐるるや人情厚き子規の国

大阪府高槻市 宮本 正章

入選二十句

冬晴れや5万人目のハイ伊予

神奈川県横浜市 磯田 浩一郎

石手寺や日当山と寒の水

愛媛県大洲市 板倉 肱泉

秋の夜に打たせて楽し道後の湯

愛知県名古屋市 伊藤 学

元日に笑顔の家族と松山城

福岡県久留米市 今村 直子

太鼓の音寒さに負けず道後の湯

広島県呉市 岩原 里奈

有りし日の想い出深き松山城

大阪府大阪市 上谷 由希子

北風吹きて道後温泉いやしの宿

大阪府大阪市 草谷 育代

元旦にレトロな道後湯はフレッシュ

東京都江東区 小市 はな子

雪よりも桜花の似合う松山城

広島県呉市 小林 健太

子規堂のだんらん思う隙間風

山梨県北杜市 清水 繭子

新年に肌を潤おし道後の湯

広島県広島市 中村 賀奈子

初春はじじば共松山城

千葉県柏市 西原 香

年の瀬の心落ちつく道後の湯

愛知県岡崎市 三島 悟

着ぶくれて子規漱石を訪ね来し

香川県丸亀市 三谷 貴久子

紅白梅ほころびそむる松山城

大阪府堺市 宮崎 良

(市内)

八股の狸伝説冬木に芽

愛媛県松山市 大下 絹代

えひめけんみかんがいちばんうまいけん

愛媛県松山市 岡田 和将

頬杖をつく春風を待つやうに

愛媛県松山市 下岡 和也

(十五歳以下)

雪の道春を思って歩いてる

東京都東大和市 青木 翔成

人生もまたたいて消える花火の様

愛媛県松山市 有延 新

投句総数 八二九

市外 六二一

市内 二〇八

投句者総数 五九〇

市外 四四九

市内 一四一

開函日 平成二十九年一月三十一日